



令和4年度

茨城県優良図書紹介【小学校低学年向け】



『ぼくは川のように話す』

ジョーダン・スコット 文、シドニー・スミス 絵、
原田勝 訳（偕成社）

きつおんのあるぼくは、クラスのはっぴょうでもしゃべることができませんでした。おとうさんは、そんなぼくを川べにつれていってくれました。ちちのことばや、うつくしい川のこうけいが、「ぼく」のころをすくってくれるおはなし。



『よそんちの子』 いたうみく 文、池辺葵 絵(ほるぷ出版)

小学1年生のなこのいえに、4さいのかなちゃんがひとりでやってきました。かなちゃんのおかあさんがしゅじゅつをするためです。でも、かぞくみんなが、かなちゃんばかりをひいきするので、なこはかなしくなって、いえでをすることに…。



『しんぱいなことがありすぎます！』

工藤純子 作、吉田尚令 絵（金の星社）

ももはわすれものがしんぱいなので、きょうかしょやノートをぜんぶランドセルにつめこみます。つぎの朝、りょうていっばいにもつをもつももに、かずまくんは「ヤドカリみたい。」と言いました。かずまくんはぜんぶがっこうにおいてあるんだって。そんなのずるい！



『ケンカのたね』

ラッセル・ホーバン 作、小宮由 訳、大野八生 絵（岩波書店）

いぬのボンゾーはネコのプッスをおいまわし、おねえちゃん
のドラ、フランク、エミリー、すえっこのミーナは、大げんか。で
も子どもたちはじぶんのせいじゃないといいわけばかり。はた
して、なかなかおりはできるのでしょうか？



『ながればしのランドセル』

光丘真理 作、コマツシンヤ 絵（フレーベル館）

あまりすきでないともだちが、じぶんとおなじものをもって
います。そして、そのともだちのたいせつにしているものが、まち
がってじぶんのかばんに入っていました。あなたならどうしま
すか？ すなおになるって、ゆうきもいるしだいじなことですね。



『ちきゅうのための1じかん』

ナネット・ヘファーナン 作、バオ・ルー 絵、おがわひとみ 訳
(評論社)

3月のある土ようび、よる8時30分に何おく人がい
っせいにあかりをけす！ シドニーのオペラ・ハウス、イン
ドのタージ・マハル、フランスのエッフェルとう、アメリカ
のゴールデン・ゲート・ブリッジ。つぎつぎつづくしょうと
うリレーに、きみもさんかしてみたくなるかも。



『どうぶつせんきょ』

アンドレ・ホドリゲス、ラリッサ・ヒベイロ、パウラ・デスグアウド、
ペドロ・マルクン 作、木下真穂 訳（ほるぷ出版）

もりの王さまだったライオンが、水をひとりじめしてプー
ルをつくり、みんなはかんかんです。フクロウのじよげんで、
はじめての「せんきょ」をすることになりました。りっこうほ
は4人。みなさんだったら、だれにとうひょうしますか？



『ばあばにえがおをとどけてあげる』

コーリン・アーヴェリス 文、イザベル・フォラス 絵
まつかわまゆみ 訳（評論社）

ファーンのだいすきなばあばのえがおが、このごろ見られません。ばあばにえがおをとりもどしてもらいたいんだけど、どうすればいいのでしょうか？ファーンといっしょにすてきなえを見ながらかんがえてみてください。



『王さまのお菓子』

石井睦美 文、くらはしれい 絵（世界文化ブックス）

「さあ、いっておいで。きみは だれを しあわせにするんだらうねえ」パティシエのブランさんにそう言われたミリーは、アーモンドクリームがたっぷりつまったパイの中へー。たいせつなだれかのしあわせをねがう、あまくやさしいものがたり。



『きょうりゅうレディ』

リンダ・スキアース 作、マルタ・アルバス・ミゲンス 絵
まえざわあきえ 訳（出版ワークス）

じぶんのすきなことをあきらめずにつづけるって、むずかしいことですね。かせきや貝がらあつめがだいすきなメアリーは、かんさつし、えをかき、きろくをつづけます。けんきゅうとべんきょうに一生をついやした、いだいなじよせいのもものがたりです。